

## 【君のその一步を、僕は応援しているよ】

前に進もうとするとき、  
何かにチャレンジしようとするとき、  
色々な気持ちや感情が頭に浮かぶよね。

「こんなことしても  
誰も受け取ってくれないんじゃないか？」  
「こんなこと言ったら、なんて思われてしまうだろう」  
「嫌われちゃうかも。。」  
とか。

それは、僕も一緒さ。

でも、それだといつまで経っても前にも進めないし、  
いつも見えない壁と闘うことになってしまうよね。

何より。  
誰かに遠慮している人生なんて、  
つまらないと思わないか？

君は、本当は何をしたいと思っている？  
どんなメッセージを伝えていきたいのかな？

さっき、僕も何かにチャレンジする時には、  
色々な感情が浮かぶと言ったけど、そんな時はね  
『誰にどう思われるかでなく、自分がどうしたいか』  
と、そこに立ち返るようにしているんだ。  
そうするとね、そんなに意気込まなくても  
チャレンジしやすくなる気がする。

どんな立場になっても、どんな状況になっても  
新しいことにチャレンジする時は、  
みんな誰もが『自分の中の恐怖』と闘うものだよ。  
だから、君だけが臆病な訳ではないことは確かだ。

あとね、覚えておくと良いよ。  
『初めの一步が、一番大変』ということ。  
自転車もそうだよ？漕ぎ始めが一番力が要る。  
走り始めてしまえば、そんなに大変ではない。  
ただし、進み始めれば、何の問題も起こらなくなるという事とは違うけど。

そしてね。君が進むときに、  
何かを言ってくる人がいるかもしれないけど、気にしないこと。  
言う人は、何をしても言う。だから言わせておけば良い。

それより、チャレンジし始められた時は  
『一步踏み出せた自分を褒めることと、自分と祝杯をあげること』を忘れないでほしい。  
なぜなら《結局どこまで行っても付き合っていくのは自分自身》だからね、間違いなく。

あと、これだけは伝えておく。  
それは、『今も、この瞬間も、ずっと君を待っている人がいるかもしれない』ということ。  
その人に会いたくはないか？そんな人が居るとしたら、  
もしかしたら、君の存在で、その人が救われるかもしれないよね。

どうかな？  
そろそろ、君の中のスイッチが入り始めたと思うけど（笑）

・・・最後にひとつ。

もし進むことを決めたのであれば、小さく小さく一步を踏み出してみると良いよ。

君のその一步を、僕は応援しているよ。

